

2019年5月14日

報道関係各位

一般社団法人電子情報技術産業協会

JEITA、『情報通信機器産業における型管理適正化のための指針』を公開 産業分野における金型管理の適正化を目指し、業界としての取り組みを強化

一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）の資材委員会/資材管理専門委員会は、本日、『情報通信機器産業における型管理適正化のための指針 ー正しい金型管理のあり方ー』を策定、公開したことを発表しました。本指針は、適正取引推進の上で重要課題の1つとして挙げられる「型管理の適正化」について、会員企業の参画により金型管理の法律関係等を踏まえた管理手順・業務フローのあり方、金型寄託のあり方、取引先からの各種申請や報告、取引先への回答のあり方などを各社の運用をベースに議論を重ね、検討を進めてきたもので、従来慣行の是非の確認、社内ルール化の促進および親事業者・下請事業者の対等な協議のための認識の共有化に資する業界の指針として活用いただけるよう取りまとめたものです。

JEITAのWEBサイトより冊子版を購入いただけます。冊子版をご購入いただくと各種ひな型（業務フロー、寄託契約書、各種申請書等のフォーマット）もダウンロードできます。

↓↓

<< URL : <https://www.jeita.or.jp/cgi-bin/public/detail.cgi?id=736&cateid=1> >>

JEITAは、2016年9月に経済産業省から公表された「未来志向型の取引慣行に向けて」およびその後の下請法運用基準・振興基準の改正、「情報通信機器産業における下請適正取引等推進のためのガイドライン」の改訂などを受け、さらなる適正取引推進のための自主行動計画（2017年3月公表『適正取引の推進とパートナーとの価値協創に向けた自主行動計画』）を策定し、課題への取り組みを進めてまいりました。会員各社が主体的に取り組むを進めるとともに、共同作業による『下請法遵守マニュアル五訂版』の作成（2018年3月発行）、各社コンプライアンス責任者向け講習会の開催（2018年3月、2019年3月）等も実施してきました。当業界は、電機、電子、情報通信分野はもとより、多くの産業分野に部品・デバイス・モジュール・セット品などを広く提供しており、これらの広範囲に渡る事業環境の中で、業界に適した適正な金型管理を行っていく必要があるという認識から、今回、本指針を策定・公表しました。

JEITAは業界団体として、健全な競争を尊重しつつ、社会的要請や産業界における共通課題の解決に向けた取り組みを通じて顧客および社会に貢献し、業界の発展に繋げてまいります。今後の取り組みにつきましては、随時発表いたします。

【本件に関する企業/団体からのお問い合わせ先】

一般社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）経営企画本部 政策渉外部（担当：國場）

TEL：03-5218-1052

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】

一般社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）経営企画本部 政策渉外部 広報室

TEL：03-5218-1053 E-mail：press@jeita.or.jp